

## 一色小学校区地域再生協議会の発足

# 地域・町・県公社が連携、6 部会が活動開始へ 音楽イベントの開催、山百合の公開決める

二宮町、一色小学区地域、県住宅供給公社は 5 月 20 日（金）、百合が丘地区で会合し、一色小学校区地域再生協議会の設立を決めた。3 者が協力して人口流出や少子高齢化の波が押し寄せる地域の再生計画を検討し、国の地方創生加速化交付金などを活用して新たなまちづくり事業をスタートさせる。会議では、岡村昭寿氏（百合が丘 1）を新会長に選出するとともに、文化イベント振興、地域福祉、地域課題検討など 6 つの事業検討部会の設置を決定。一色小学校裏山の山百合群生地的一般公開（7 月）、音楽イベント開催（10 月）、田植え体験会（6 月）など具体的な事業展開についても決定した。

設立会議では、新協議会の規約、役員人事、事業計画、予算、部会運営などについて審議、決定した（**裏面参照**）。規約第 2 条は「地域住民の相互の協力と連携を深め、住民の創意工夫と関係者の協働のもと、安心して住み続けられる地域の形成を目指す」と目的を明示。活動の中心をなす 6 部会の設置、部会長を正式に決めた。各部会は検討課題に沿ったメンバーを募り、6 月中にも初会合を開く。

●各部会の概要は以下の通り。

- ・ **友情の山部会（岡村昭寿部会長）** ——一色小友情の山の維持管理、山百合の保存・生育、遊歩道の整備、山百合の一般公開、地域と学校の連携方策
- ・ **文化イベント振興部会（三輪太一部会長）** ——音楽祭の開催、文化イベントの開催の検討
- ・ **地域福祉部会（岸野修部会長）** ——高齢化に対応した地域福祉の再編、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み、地域ぐるみの健康づくり
- ・ **県住宅供給公社部会（部健夫部会長）** ——共同農園・里山の運営、共同キッチンの整備運営、地域ライブの開催
- ・ **古民家活用部会（井上勝夫部会長）** ——旧ふるさとの家の改修・運営管理、イベントの開催
- ・ **地域課題検討部会（廣上正市部会長）** ——地域課題・地域活性化策の検討

### ●村田邦子町長のあいさつ

昨年の総合戦略の検討開始からここまで、きわめて短期間に到達することができた。二宮町を巡る環境は厳しいものがあるが、一方では新たな可能性を秘めている。可能性の開拓や再生は地域の皆さんの意思、力があってこそ前に進める。新協議会はぜひ地域再生のモデルになってもらいたい。町としても次の 5 年、10 年につながるようしっかり支援していきます。

## ●岡村昭寿会長のあいさつ

新協議会の目的は、この地域を元気にすること。重く、難しいテーマだが、大上段に構えるのではなく、身の回り、これまでの活動の延長線上から再生への手がかりが得られると思う。新協議会の取り組みのカギは、6つの部会の活動である。ここに参加する人材、そこで行われる議論が活性化するよう、ともに頑張っていきたい。

### 役員

会長・友情の山部会長岡村昭寿、副会長・コーディネーター・地域課題検討部会長廣上正市（百合1地区長）、会計兼事務局長美和悟（同3地区長）、理事・古民家活用部会長井上勝夫（一色地区長）、理事・矢島篤造（緑が丘地区長）、同・土井幹夫（百合2地区長）、理事・県公社部会長・薮健夫（県公社専務理事）、理事・鈴木伸一朗（同県西部団地創生推進室長代理）、同・志賀道郎（二宮町政策担当参事）、同・鐘ヶ江学（同教育委員会教育部長）、同・杉崎秀隆（一色小学校長）、監事・永井正義（百合1）、同・竹内龍雄（同2）、地域福祉部会長岸野修（同2）、文化イベント振興部会長三輪太一（同1）

### 平成28年度予算

#### ・収入

二宮町負担金 12,000,000円

合計 同上

#### ・支出

事業費 4,000,000円

（友情の山、文化イベント、地域福祉など6部会事業、その他イベント費）

事務費 3,500,000円（人件費、備品・消耗品費、事務費）

工事費 4,500,000円（旧ふるさとの家改修費）

合計 12,000,000円

## ●当面のイベント予定

・田植え 6月5日（日） 13時30分～

・一色小学校友情の山 一般公開に向けた遊歩道整備（ボランティア募集中） 6月中旬

・ 同 一般公開 7月23日（土）、24日（日）、30日（土）、31日（日）

### （ボランティア募集中）

・音楽祭 10月30日（日） 一色小学校体育館

●一色小学校区地域再生協議会は今後、活動状況をお伝えする「協議会だより」を作成し、関係地区を中心に配布、回覧していく予定です。